

もくじ			
えび人 vol.88	2	相談	11
今号の表紙	3	図書館	12
文化会館	10	子育て・HUGHUG赤ちゃん	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 時時間 場場所 対対象 定定員
内内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期
条条件 主主催 Eメール ホームページ 問問い合わせ
申申し込み 予予約制 祝祝祝日・振替休日を除く 休休み

高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ対象

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名
市役所〇〇〇課行」で届きます
市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。
ご協力ありがとうございました。

題 字

えびな

「え」が難しくて何回か書き直しました。
有鹿小学校 池田乃唯さん(10歳)



写 真

タイトル：春の訪れ
撮影場所：海老名中央公園
撮 影 者：国分北在住
小柳出由香さん



編集雑記

皆さん、この春のお花見は楽しめましたか。私は、どちらかという花より団子なので、花を眺めるよりもお弁当を広げる方が先のタイプです。お酒を飲みながら友人とお花見も楽しいですが、「桜の花びらが入った！」と食べているお弁当に花びらが入ったことに大はしゃぎしている我が子とともに、花を眺めるのも面白いなと最近感じます。(そ)



(写真上)市のイベントをサポート。「楽しかった」と聞けると最高の喜び

(写真中)何でも一緒にやる。ことが仲良くなる秘訣

(写真下)若い頃偶然たどり着いた海老名。一面の畑を見て「ここなら走れる」と思い定住



今月のえび人

藤井勝英さん
(さつき町在住・76歳)

海老名市青少年指導員24年目。海西地区長を長年にわたり務めた。体を動かすのが好きで、1カ月の歩数は平均33万歩。「面倒くさい」は絶対言わないのがポリシー。

私の幸せは
仲間巡りに巡り合えたこと

藤井さんが青少年指導員の活動に夢中になったきっかけは、3年目に参加した研修合宿でした。「会社の付き合いとは違う、自由に何でも話せる友達がたくさんできた。こんなに楽しいものなのかと思いましたね」。原動力は仲間の存在と子どもたちの笑顔です。「仕事を一緒にやると、目を輝かせて喜んでくれるんですよ。それが爽快で楽しい」

長年リーダーの役割を担ってきた藤井さんがよく口にするのは、「仲間を作ろう」という言葉。「せっかく縁

あって指導員になったんだから、1人でも友達ができたら楽しいよね」。地区を越えた友人と駅伝大会に出たり、イベントで助け合ったり。そんな日々を振り返り「元気のベースは友達と過ごす時間なんです。指導員をやった本当によかった」と晴れやかな表情を浮かべます。

「よし、みんなでやりましょう!」。藤井さんのかけ声がすてきな出会いをつないでいきます。